

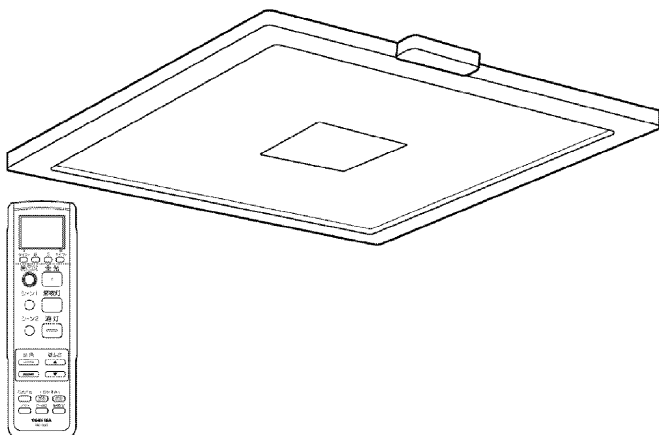
E-CORE™ LEDシーリングライト

【イー・コア】

東芝LED照明器具(家庭用)

取扱説明書

保管用



器具形名		
～6畳	LEDH93000Y-LC LEDH93003Y-LC	LEDH93001Y-LC
～8畳	LEDH94000Y-LC LEDH94003Y-LC	LEDH94001Y-LC
～12畳	LEDH95000Y-LC LEDH95003Y-LC	LEDH95001Y-LC

日本国内専用
Use only in Japan

このたびは東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

もくじ

使う前に

安全上のご注意	2
お知らせ	3
各部のなまえと付属品	4
取り付け前の確認	6
取り付けかた	7

使いかた

リモコンを使う前に	8
あかりをつける	9
明るさと色(光色)の調整	10
楽エコセンサー	11
タイマー予約	12

必要なときに

お手入れのしかた	14
取りはずしかた	15
仕様	15
故障かな? と思ったら	16
保証とアフターサービス	16

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明



中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。



中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。



中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。



警告



分解禁止

●分解・修理・改造はしない

（火災・感電・落下してけがの原因）



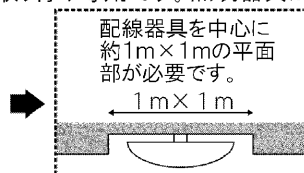
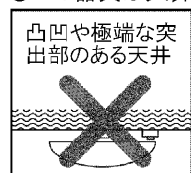
禁止

●次の場所には取り付けない

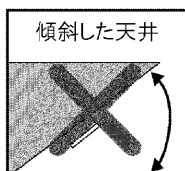
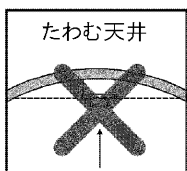
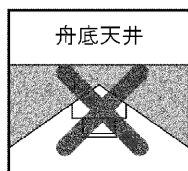
（取り付けが確実でない場合、火災・感電・落下してけがの原因）

天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

◎この器具は天井取り付け専用です。照明器具がガタついたり、簡単に回転したりする場合は、取り付けが不十分です。



配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。



●次の配線器具には取り付けない

（火災・感電・落下してけがの原因）

次の場合は、配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

- 破損しているもの

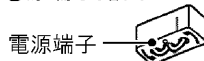


- グラグラしているもの・

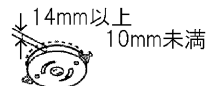
取り付けが不十分なもの



- 電源端子露出タイプ



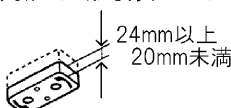
- 埋込・露出引掛シーリング・配線器具が埋め込まれたもの



- ケースウェイに取り付けられたもの



- 角形・丸形引掛シーリング



- シーリングハンガーが取り付けられたもの

●調光器(当社商品名:「コントロールクス」など)による調光使用はしない

（破損・発煙の原因）

●紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない

（火災の原因）

注意



禁止

- 屋外や湿気の多い場所で使用しない
(火災・感電の原因)
◎この器具は非防水です。

- 温度の高い場所では使用しない
(火災の原因)
暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは、使用しないでください。
◎この器具が使用できる温度は、5℃～35℃の範囲です。

- LED光源を直視しない
(目に障害のおそれ)

- 光源部は手で押さえない
(やけどの原因)



接触禁止

- 点灯中や消灯直後は、器具に触らない
(やけどの原因)



指示

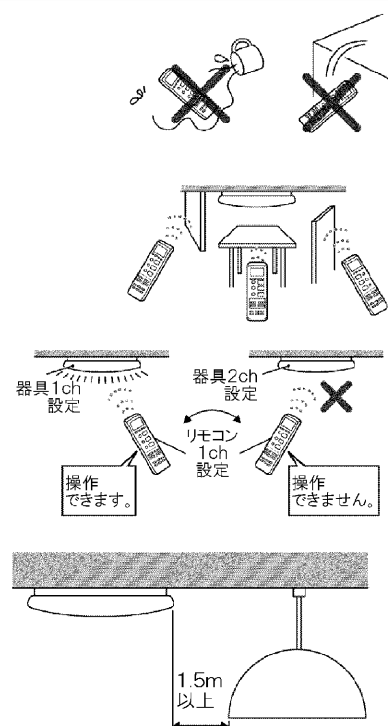
- 交流100Vの電圧で使用する
(火災・感電の原因)
- 1年に1回の「安全チェックシート」による自主点検、および3年に1回の工事店などの専門家による点検を実施する
(点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電の原因)
◎「安全チェックシート」は、当社のホームページに掲載しています。
- お手入れをするときは電源を切る
(感電の原因)

■ご使用についてのお知らせ

- LED光源は器具に組み込みのため、交換できません。
- LED光源にはバラつきがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに発光色や明るさが異なることがあります。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8年～10年たつと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しているため、点検・交換をおすすめします。
※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JISC8105-1解説による)
- 周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- アダプターは専用(付属)のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると、破損する場合があります。
- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。

■リモコンについてのお知らせ

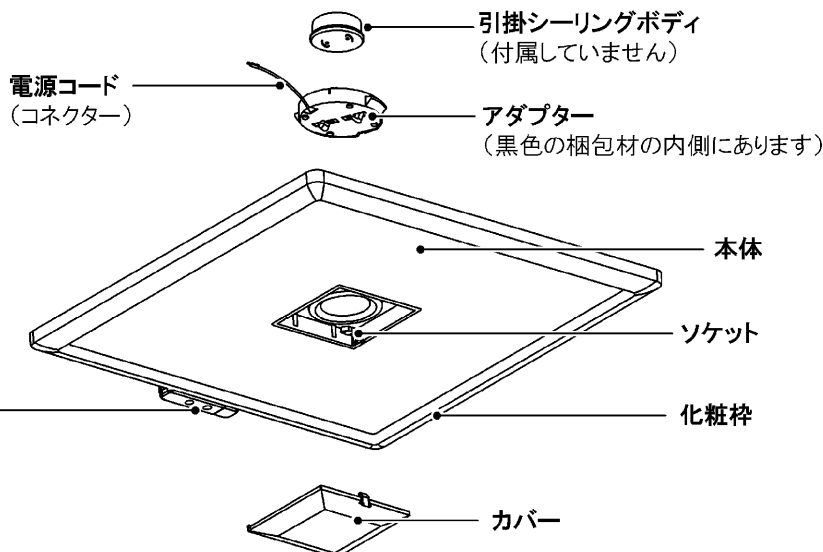
- リモコンは当社の照明器具専用です。テレビなど他の機器には使用できません。
- リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときのみ切り替えできます。
- リモコンで消灯した場合は、約1W以下の電力を消費します。(マイコンを使用しているためわずかな電流が流れます)長時間使わないときは、壁スイッチを切ってください。
- リモコンを落としたり、水をかけたり、踏みつけたりしないでください。故障の原因となります。
- 照明器具とリモコンの間に、信号をささぎるものがある場合は、照明器具が動作しないことがあります。その場合はささぎるものを避けて、リモコンを操作してください。
- 天井、壁、床の色や材質によって、操作距離が短くなる場合があります。
- リモコンの送信部と照明器具の受光部は、よごれると動作しにくくなります。よごれたら乾いた布で拭いてください。また、電池が消耗すると動作しにくくなりますので、その場合は新しい電池と交換してください。(→4ページ)
- 照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器などを使用すると、リモコンが正常に動作しないことがあります。
- 点灯直後や全光点灯時、調光時などに、リモコンで切り替えにくいことがあります。その場合は、しばらくしてから切り替えてください。
- リモコンで消灯した後に停電が発生した場合、全光点灯などになることがあります。
- 2台の照明器具を一つのリモコンで操作する場合は、照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルを合わせて操作してください。(→8ページ)
- インバーター照明器具が取り付けられた部屋で使用する場合は、インバーター照明器具から1.5m以上離して取り付けてください。



各部のなまえと付属品

お買い上げの商品と取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

照明器具



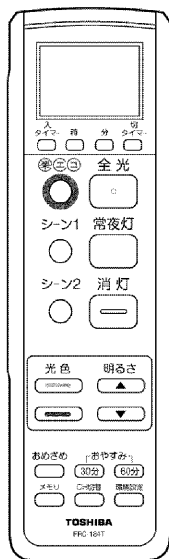
お願い

アダプターは、専用(付属)のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると、破損する場合があります。

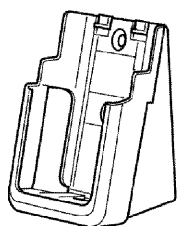
注意：器具により化粧枠に天然素材、手作りの品を使用している製品があります。
天然素材、手作りの品のため、カタログと色、模様が多少異なる場合やバラツキが発生する場合があります。

リモコンとリモコン付属品

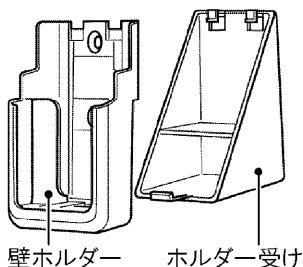
リモコン (FRC-184T)



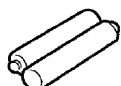
●卓上ホルダー(分離型)



分離して壁ホルダーとしてもご使用いただけます。



●単4形乾電池(2本)



※動作確認用です。

●壁取り付け用木ねじ(2本)



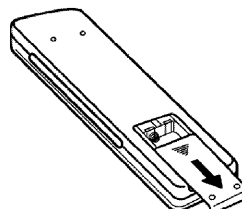
お願い

リモコン本体の前面に貼られている透明の保護シートをはがしてからご使用ください。貼ったまま使うと、リモコンがききにくい場合があります。

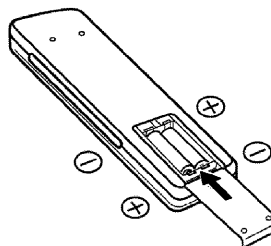
■乾電池の入れかた

単4形乾電池を2本ご使用ください。

1 裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引く



2 表示に合わせて極性+を間違えないように入れて、カバーを閉める



●乾電池を入れた後は、リモコンの画面に「午前0:00」が約60秒点滅します。

お願い

- 乾電池を交換するときは、必ず同時に2本とも新しいものに交換してください。動作不良の原因となります。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池をはずしてください。液漏れなどでリモコンを傷める原因となります。

お知らせ

乾電池の寿命の目安は、1日10回使用した場合で約9カ月です。

リモコン

LED送信部

操作するときは、ここを照明器具へ向けてください。

時・分(→8ページ)

時刻表示(時・分)が進みます。

入タイマー(→12ページ)

入タイマーの予約をします。

楽エコ(→11ページ)

センサーが外光や他の照明器具などによる部屋の明るさを検知して、自動で明るさをコントロールします。

シーン1・シーン2(→9、10ページ)

「シーン1」または「シーン2」に記憶させた光色(調光)で点灯します。

光色(→10ページ)

上(ブルー)のボタンを押すと白色に、下(オレンジ)のボタンを押すと、電球色に切り替わります。

おめざめ(→13ページ)

おめざめタイマーの予約をします。

メモリ(→10、11ページ)

明るさ・光色(調光状態)のメモリ(記憶)や、CH切替、楽エコセンサーの環境設定をします。

表示部

切タイマー(→12ページ)

切タイマーの予約をします。

全光(→9ページ)

全光点灯します。

常夜灯(→9ページ)

常夜灯(LED)が点灯します。

消灯(→9ページ)

消灯します。

明るさ▲・▼(→10ページ)

照明の明るさを調節します。

ゆっくりおやすみタイマー30分・60分(→14ページ)

30分後、または60分後に照明を消灯させます。

環境設定(→11ページ)

楽エコセンサーの環境設定をします。

CH切替(→8ページ)

器具のチャンネルを選択します。

■リモコン表示部 (説明のため、全部を表示しています。実際にはこの表示にはなりません)

CH表示/タイマー表示

タイマー設定時は残り時間が表示されます。

電池残量表示

電池の残りが少なくなると表示されます。表示されたら、2本とも新しい乾電池に交換してください。

おめざめ予約表示

おめざめタイマーを予約した場合に表示されます。

入タイマー予約表示

入タイマーを予約した場合に表示されます。

切タイマー予約表示

切タイマーを予約した場合に表示されます。

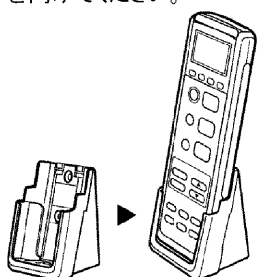
時計表示

現在時刻が表示されます。
予約内容を確認した場合は、予約時刻が表示されます。

■リモコンホルダーの使いかた

卓上ホルダーとして使う

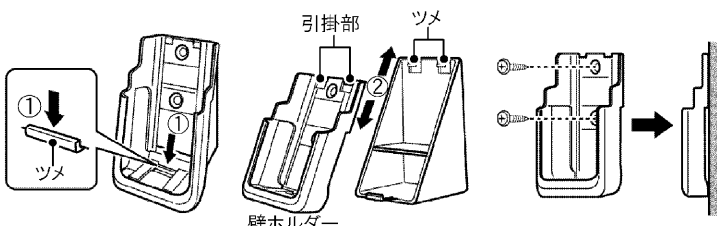
テーブルなどの上にリモコンを置くときに使います。タイマー設定時には、照明器具にリモコンの正面を向けてください。



壁ホルダーとして使う

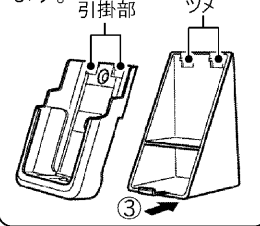
リモコンがききにくい場合は、壁ホルダーからはずして送信部を照明器具に向けてください。壁ホルダーに入れた状態でリモコンがききにくい場合は、その場所でのタイマー予約はできません。

- 1 下部にあるツメを①の方向に押す
- 2 ②の方向にスライドさせて取りはずす
- 3 付属の木ねじで壁に取り付ける



組み立てかた

壁ホルダーの引掛部にホルダー受けのツメを合わせて③の方向に押し出すと、卓上ホルダーになります。



取り付け前の確認

天井の配線器具の確認

●天井に付いている引掛シーリングボディを確認してください。

天井に右図の引掛シーリングボディが付いていれば、取り付けられます。

右図以外の引掛シーリングボディの場合、または引掛シーリングボディが設置されていない場合は、取り付けられません。電気店・工事店にご相談ください。

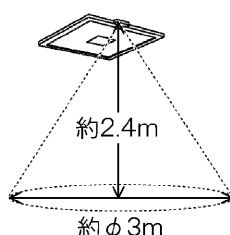
配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

JIS C8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングボディに適應しています。	
天井からの出しろが22mmの引掛シーリングボディ	天井からの出しろが11mmの引掛シーリングボディ
 角形・丸形引掛シーリングボディ	 埋込引掛シーリングボディ

取り付け場所の確認

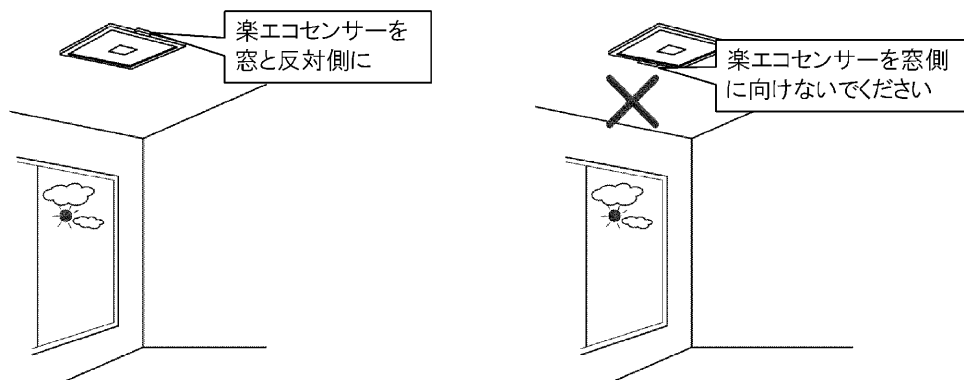
■センサーの検知範囲

楽エコセンサーが検知範囲に入る光を検知し、照明器具が自動で明るさをコントロールします。



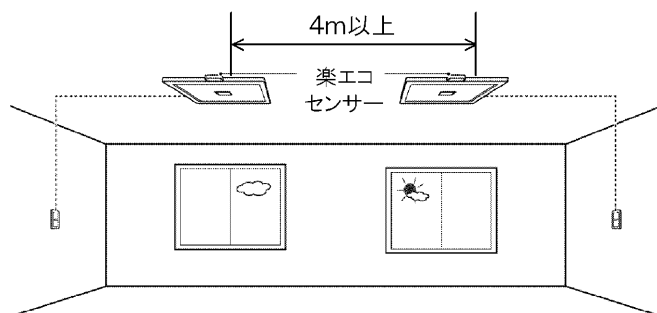
■取り付けの向きについて

楽エコセンサーの位置が窓の反対側になるように照明器具を取り付けてください。センサー部に外からの光が直接当たると、設定よりも暗くなることがあります。



■照明器具を2台以上設置する場合

4m以上離して取り付けてください。2台の間が4m以内の場合、互いの明るさを検知して、正常に動作しないことがあります。

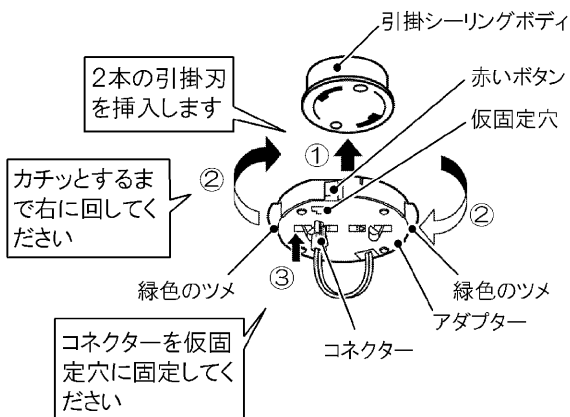


取り付けかた

安全のため、電源を切った状態で取り付けてください。

1 引掛シーリングボディにアダプターを取り付ける

- ①アダプターの2本の引掛刃を引掛シーリングボディに挿入する
- ②「カチッ」と音がするまで右に回す
 - アダプターを取り付けるときは、緑色のツメを持たないでください。緑色のツメを持つと、引掛シーリングボディにアダプターを取り付けられません。
- ③赤いボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認する
 - アダプターの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

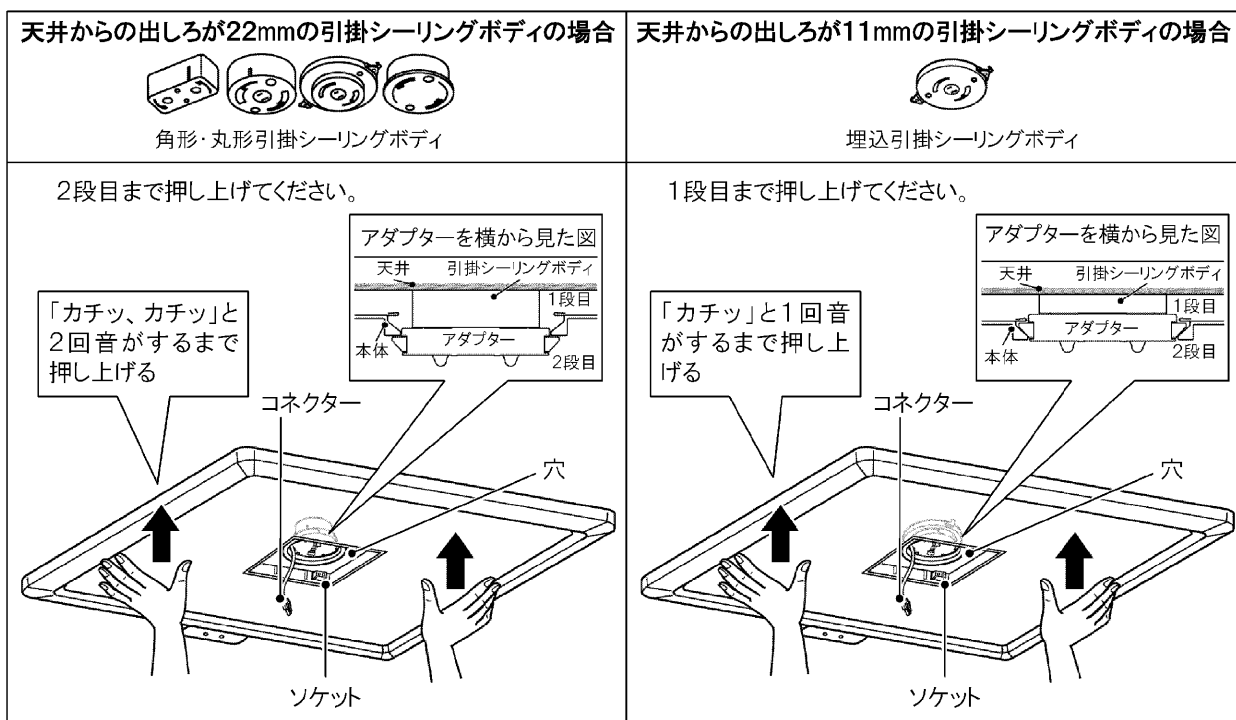


2 本体を取り付ける

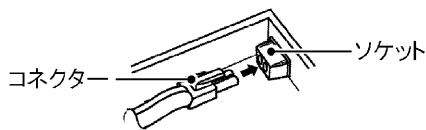
- ①電源コードのコネクターを本体の中央の穴に通す
- ②「カチッ」と音がするまで本体を押し上げる

お願い

本体は必ず両手で支えて押し上げてください。

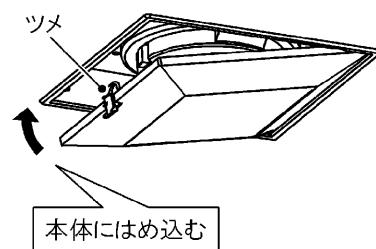
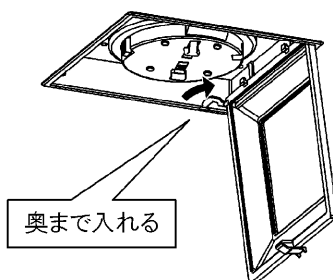
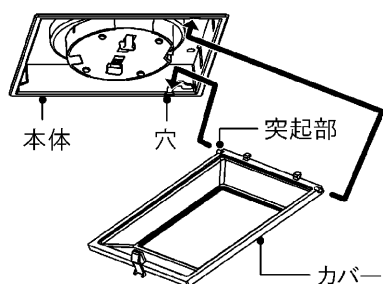


3 コネクターをソケットに差し込む



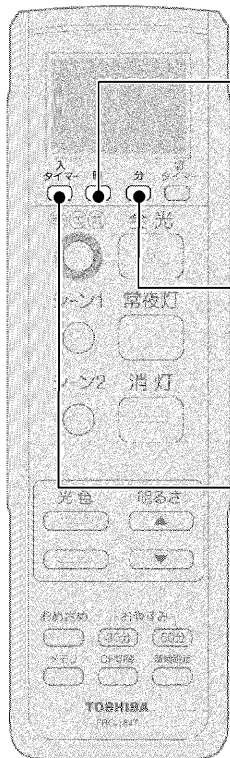
4 カバーを取り付ける

- ①カバー両端の突起部を本体の穴に合わせる
- ②カバー両端の突起部を矢印の方向に穴の奥まで入れる
- ③カバーを押し上げツメを本体にはめて、確実に取り付ける



リモコンを使う前に

現在時刻の設定 ……タイマー予約(→12ページ)を使うために



■お買い上げ時や電池を交換したとき

1 時 を繰り返し押して、時間を合わせる

- 時刻表示と「午前／午後」が点滅します。
- 押すたびに1時間単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。



2 分 を繰り返し押して、分を合わせる

- 時刻表示と「午前／午後」が点滅します。
- 押すたびに1分単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。



3 入タイマー を押す(設定完了)

- 時刻表示と「午前／午後」が点滅から点灯に変わります。



■時刻を変更するとき

と を同時に3秒間押した後、
上記の手順1～3で変更する

チャンネルの合わせかた ……複数の照明器具を使うために

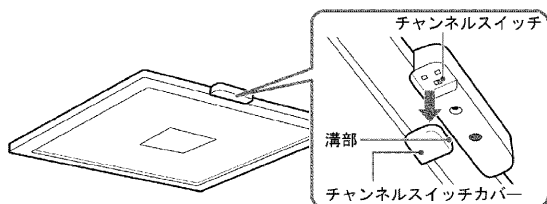
こんな使いかたができます

●2台の照明器具を一つのリモコンで操作したい

以下の手順で、操作したい照明器具とリモコンのチャンネルを同じチャンネルにします。

●2台の照明器具を一つのリモコンで個別に操作したい

2台の照明器具を違うチャンネルにします。
リモコンと同じチャンネルの照明器具だけを操作できます。

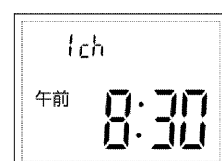
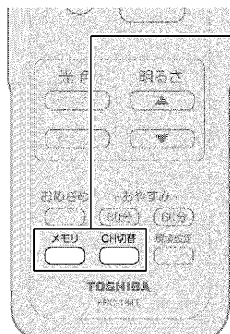


1 チャンネルスイッチカバーをはずし、チャンネルを確認する

- チャンネルスイッチカバーの溝部に爪などを引っ掛けてははずしてください。
- お買い上げ時は、「CH1」に設定されています。

2 を押しながら を押し、手順1で確認したチャンネルに合わせる

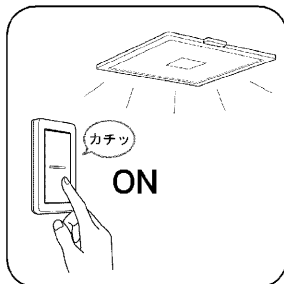
- 照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルが違っていると、リモコンで操作できません。
- リモコンで動作させたくない照明器具は、リモコンのチャンネルと照明器具のチャンネルを違う設定にしてください。



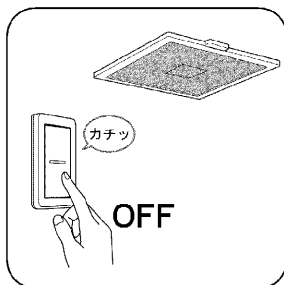
あかりをつける

壁スイッチで操作

■点灯・消灯する



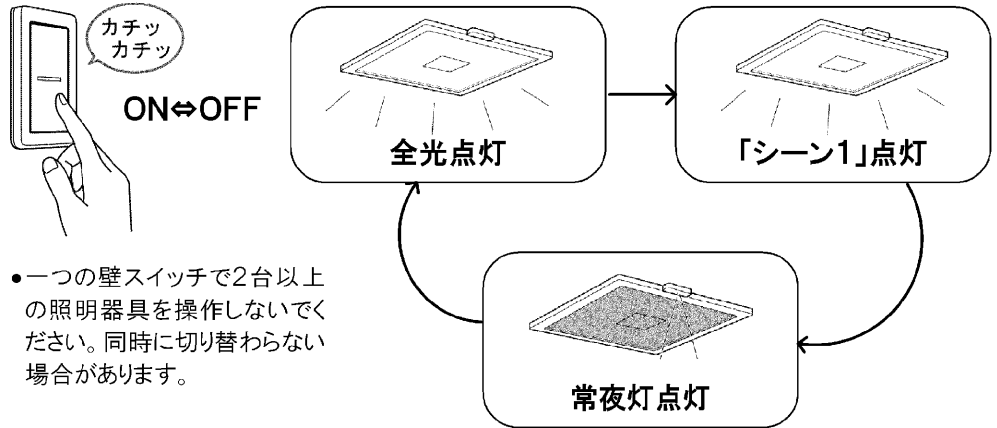
前回と同じ点灯状態で点灯します。



消灯します。
点灯状態(明るさ)が記憶されます。

■点灯状態を切り替える

●壁スイッチを1秒以内にOFF→ONすると、点灯状態が以下のとおりに切り替わります。



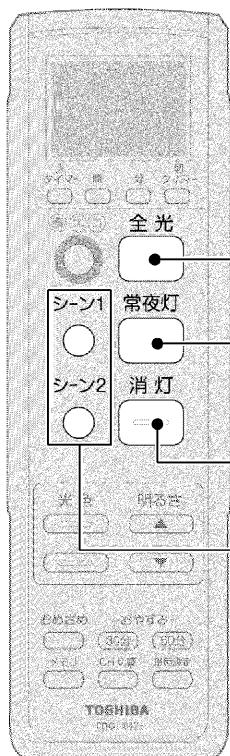
●一つの壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。

お知らせ

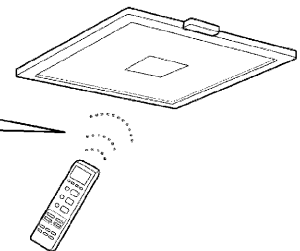
- 壁スイッチを「OFF」にする前にリモコンで消灯した場合は、再び壁スイッチで「ON」にすると、常夜灯が点灯します。
- 「シーン1」のお買い上げ時の設定は、約10%調光・昼白色です。リモコンで好みの明るさに設定することができます。(→10ページ)
- 壁スイッチで切り替えて常夜灯を点灯した場合は、リモコンで設定した常夜灯の明るさで点灯します。(→10ページ)

リモコンで操作

●リモコンは照明器具の壁スイッチがONのときに使うことができます。



リモコンの送信部を照明器具に向けて操作してください



■全光点灯します

●消灯した状態からは、3秒程でゆっくり点灯します。

■常夜灯が点灯します

●調整した常夜灯の明るさで点灯します。
設定方法は、10ページをご覧ください。

■消灯します

●全光点灯した状態からは、3秒程でゆっくり消灯します。

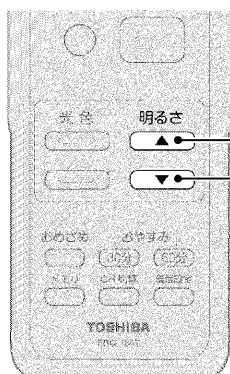
■シーンを選びます

●「シーン1」または「シーン2」に記憶させた明るさと色(光色)で点灯します。
「シーン」ボタンに記憶させる方法は、10ページをご覧ください。

明るさと色(光色)の調整

明るさの調整

●全光点灯は100%～約1%(昼白色の場合)、常夜灯は6段階の明るさの調整ができます。



■照明が点灯している状態で、 を押す

- 1回押すと、1段階ずつ明るくなります。
- 押したままにすると、連続して調整できます※。
- 明るさが上限・下限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

※ 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

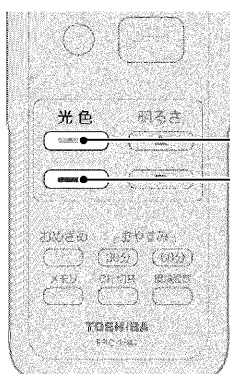
お知らせ

- 調整できる明るさの段階は、選んでいる光色によって異なります。(右表)
- 常夜灯の明るさは、常夜灯が点灯した状態で調整してください。調整した明るさは、メモリ(記憶)されます。

光色	明るさの段階
昼白色 (全光)	20段階 (約1%～100%)
電球色・昼光色	11段階 (約1%～約50%)
中間色(昼白色と 昼光色・電球色の間)	11段階～19段階
常夜灯	6段階

色の調整

●照明の色を、涼しげな白色やあたたかみのある電球色に変えることができます。



■白色にする場合は、 (ブルー)のボタンを押す

- 1回押すと、1段階ずつ白色に近づきます。
- 押したままにすると、連続して白色に変化します※。
- 白色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

■電球色にする場合は、 (オレンジ)のボタンを押す

- 1回押すと、1段階ずつ電球色に近づきます。
- 押したままにすると、連続して電球色に変化します※。
- 電球色の上限になると、「ピピッ」と音が鳴ります。

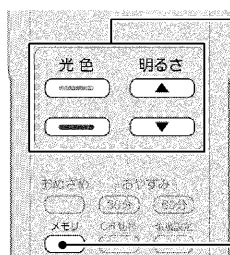
※ 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

お知らせ

- 常夜灯の光色は調整できません。

明るさと色のメモリ …調光状態を記憶させるために

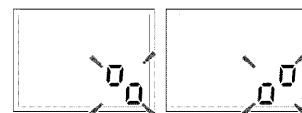
●お好みに調整した照明の明るさと色(光色)を、シーンボタンにメモリ(記憶)させることができます。



1 上記の「明るさの調整」「色(光色)の調整」で、お好みに調整する

2 を押す

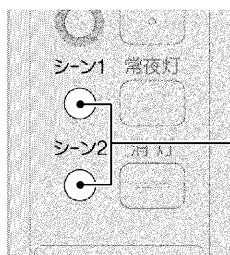
- リモコンの画面が「メモリ待機」表示になります。



メモリ待機中は表示が点滅します。

3 リモコンの送信部を照明器具に向けて、 を押す

- 「ピーッ」と音が鳴って、現在の調光状態がメモリされます。
- シーン2にメモリする場合は、 を押してください。
- を押した後に、「シーン1・2」以外のボタンを押すと、メモリは取り消されます。
- すでにメモリした設定を変更する場合は、1～3の手順を繰り返してください。



楽エコセンサー

楽エコセンサーとは

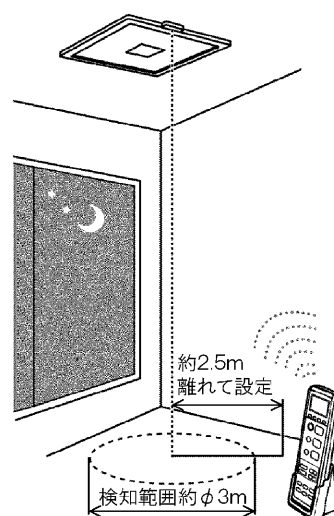
センサーが部屋の明るさを検知して、自動で明るさを調整します。余分な明るさを抑えるため、省エネ効果が期待できます。

楽エコセンサーの設定

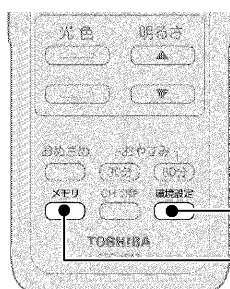
- 楽エコセンサーを使うためには、初めに環境設定が必要です。環境設定をしないと、楽エコセンサーによる調整がされず、全光点灯します。

■設定する前に

- センサーに影響がないように、照明器具から約2.5m離れて設定してください。
- 夜間など外からの光が入らない環境で、お好みの明るさにした状態で設定してください。(→10ページ「明るさの調整」)
- 常時点灯させている場合を除いて、室内の他の照明は消灯してください。



■楽エコセンサーの環境設定



- メモリ を押しながら 環境設定 を押す
- 室内の明るさが登録されます。

楽エコセンサーの使いかた

■楽エコセンサーの使いかた

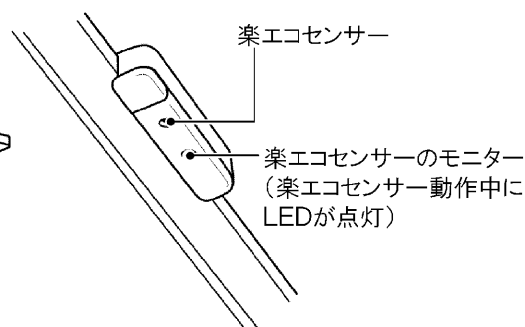
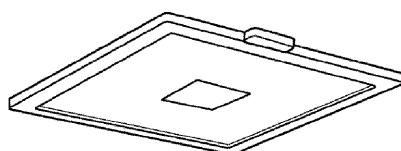


- 楽エコセンサー を押す

- 設定した明るさに自動で調整されます。
- 楽エコセンサー動作中は、楽エコセンサーのモニター部のLEDが緑色に点灯します。

お知らせ

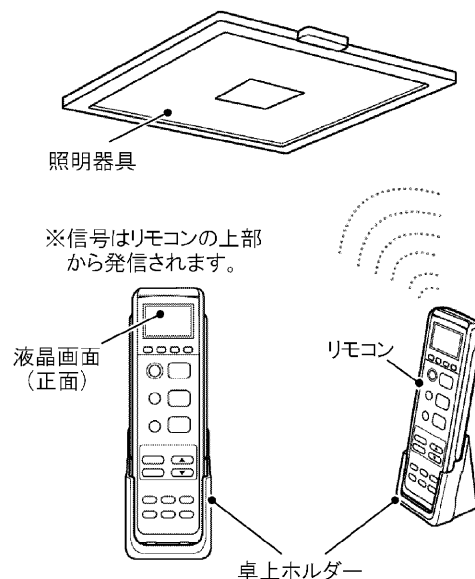
リモコンの「消灯」ボタンで消灯した場合は、楽エコセンサーは復帰しません。



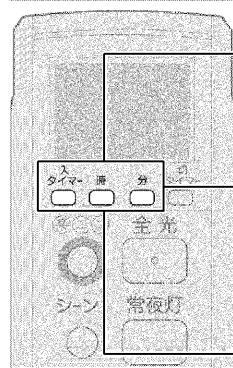
タイマー予約

タイマー予約についてのお知らせ

- リモコンの現在時刻を設定してください。(→8ページ)
- 予約時は、壁スイッチを必ず「ON」にしてください。
- リモコンと照明器具の距離が離れすぎていると、リモコンの信号が届かない場合があります。付属の卓上ホルダーにリモコンを置き、送信部を照明器具へ向けて、操作ができることを確認してください。
- 卓上ホルダーを本やふとんの上、斜面などの不安定な所に置かないでください。転倒すると、リモコンの信号が照明器具に届かないことがあります。
- 照明器具とリモコンの間に、信号をさえぎるものを置かないでください。
- 天井の高さによって受信範囲が異なります。天井の高さが2.4m以上の場合は、リモコンを床の上に置かず、テーブルなど家具の上に置いて使用してください。
- 卓上ホルダーに置いた場合は、照明器具の真下から約3mが受信範囲になります。
- 卓上ホルダーにリモコンを正しい向きにセットしてください。卓上ホルダーを使わないと、正常に動作しない場合があります。(右図参照)
- 直射日光の当たる場所やストーブ、ファンヒーターの吹き出し口近くにリモコンを置かないでください。



入タイマー予約のしかた …設定した時刻に、昼白色約70%の明るさで点灯します



1 入タイマーを押す

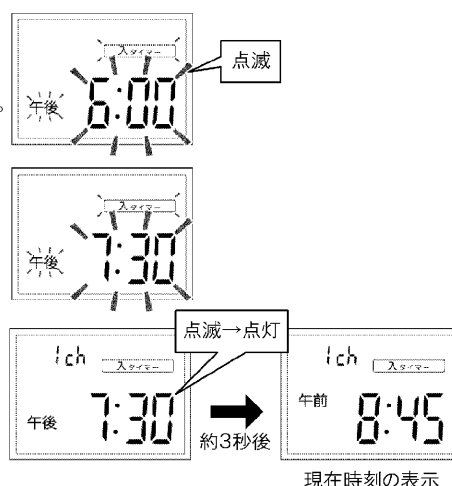
- お買い上げ時は、「午後6:00」に設定されています。

2 時と分を押して、点灯させたい時刻を設定する

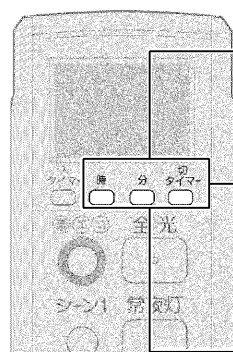
- 時を押すたびに1時間単位で進みます。
- 分を押すたびに1分単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。

3 入タイマーを押す

- 「入タイマー」が画面に表示されたら予約完了です。
- 予約を解除するまで、設定した時刻で毎日点灯します。



切タイマー予約のしかた …設定した時刻に消灯します



1 切タイマーを押す

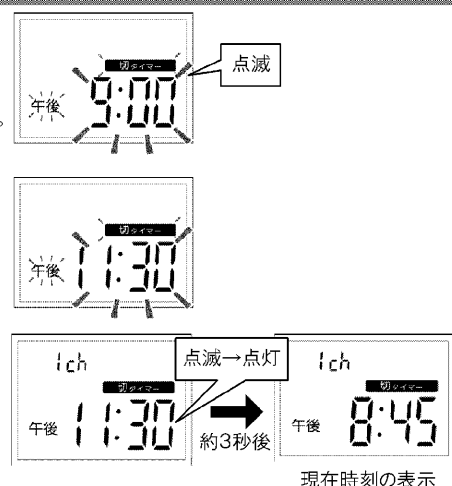
- お買い上げ時は、「午後9:00」に設定されています。

2 時と分を押して、消灯させたい時刻を設定する

- 時を押すたびに1時間単位で進みます。
- 分を押すたびに1分単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。

3 切タイマーを押す

- 「切タイマー」が画面に表示されたら予約完了です。
- 予約を解除するまで、設定した時刻で毎日消灯します。

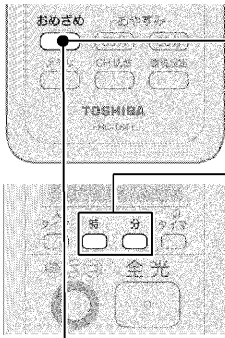
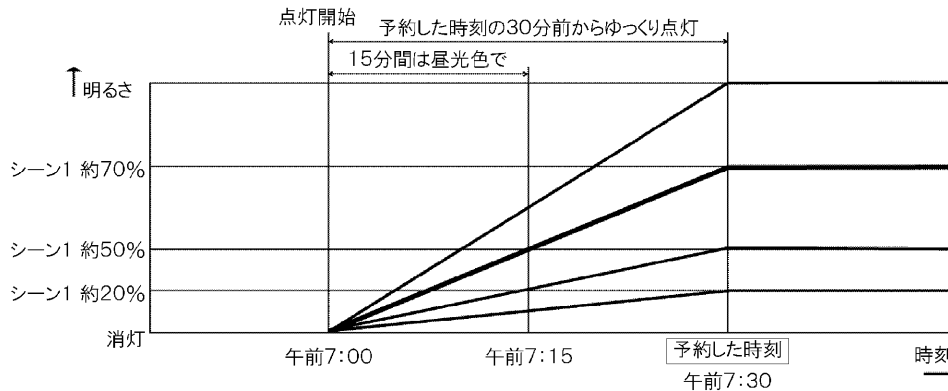


おめざめタイマー予約のしかた

…設定した時刻の30分前から、「シーン1」にメモリした明るさまでゆっくり点灯します

おめざめタイマーとは

設定した時刻の30分前から点灯し始め、約15分間は昼光色で少しずつ明るくなります。設定した時刻になると、「シーン1」に記憶させた明るさで点灯します。



お知らせ

「シーン1」に明るさの下限を設定した場合は、少しずつ明るくさせることはできません。

1 おめざめを押す

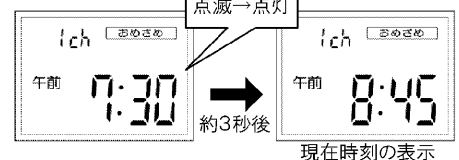
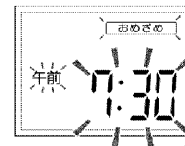
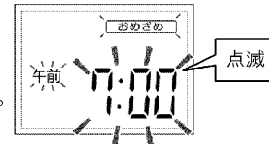
- お買い上げ時は、「午前7:00」に設定されています。

2 時と分を押して、点灯させたい時刻を設定する

- 時を押すたびに1時間単位で進みます。
- 分を押すたびに1分単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。

3 おめざめを押す

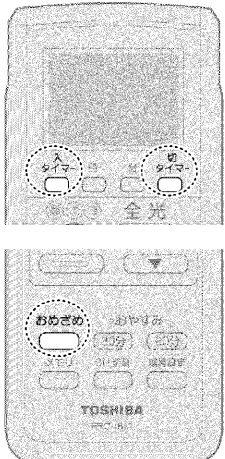
- 「おめざめ」が画面に表示されたら予約完了です。
- 予約を解除するまで、設定した時刻で毎日「おめざめ点灯」します。



予約の確認・解除・変更のしかた

…入タイマー・切タイマー・おめざめタイマーの場合

- リモコンの画面に **入タイマー** **切タイマー** **おめざめ** のどれかが表示されていることを確認してください。



■ 予約内容を確認する

予約したボタン **入タイマー** **切タイマー** **おめざめ** のどれかを押す

- 約3秒間表示された後、現在時刻の表示に戻ります。

■ 予約を解除する

予約したボタン **入タイマー** **切タイマー** **おめざめ** のどれかを3秒間押したままにする

- 表示が消え、現在時刻の表示に戻ります。

■ 予約した設定時刻を変更する

予約したボタン **入タイマー** **切タイマー** **おめざめ** のどれかを約3秒間押したままにして予約を解除してから、12・13ページの手順で設定し直す

- 一度解除しないと、予約時刻の変更はできません。

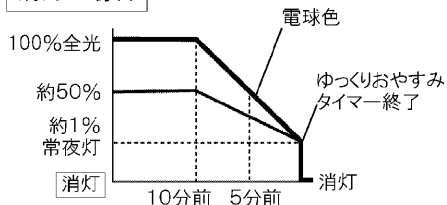
タイマー予約(つづき)

ゆっくりおやすみタイマー予約のしかた …30分、または60分後にゆっくり消灯、または常夜灯にします

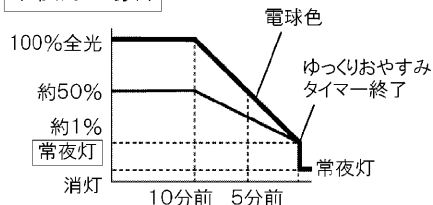
ゆっくりおやすみタイマーとは

設定した時刻の10分前から、電球色に変化しながら少しずつ暗くなります。5分からは電球色で暗くなっていき、消灯、または常夜灯になります。

消灯の場合



常夜灯の場合



1 (30分) または (60分) を押す

- (30分) を押すと「ピピッ」と2回音が鳴ります。
- (60分) を押すと「ピピピッ」と3回音が鳴ります。



ゆっくりおやすみタイマー
作動中は、タイムカウント
表示が点滅します。

■消灯／常夜灯の設定

チャンネルの設定によって、ゆっくりおやすみタイマーで消灯するか常夜灯にするかを選ぶことができます。

お買い上げ時は、本体・リモコンが「CH1」に設定されています。チャンネル設定のしかたは、8ページ「チャンネルの合わせかた」をご覧ください。

- 消灯にする場合:「CH1」
- 常夜灯にする場合:「CH2」

お知らせ

- ゆっくりおやすみタイマーを解除する場合は、「全光」「シーン」「常夜灯」「消灯」のどれかを操作してください。
- 常夜灯が点灯しているときに「おやすみ」ボタンを押した場合、チャンネル設定が「CH1」「CH2」どちらの場合でも、30分後、または60分後に消灯します。この場合、ゆっくり暗くなりながら消灯しません。

お手入れのしかた

- いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとを目安に照明器具のお掃除をしてください。
- お手入れをするときは、電源を切ってください。 感電の原因となります。

お願い

ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品を使ったり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。

■照明器具

- ホコリや虫などは、中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。
- 木製製品のよごれは、帯電式のハタキ(または化学モップ)でホコリを取ったあと、乾いたぞうきんで拭き取ります。細かい細工が施されているものは、筆などでホコリを掃きながら掃除機のスキマノズルで吸い取ります。

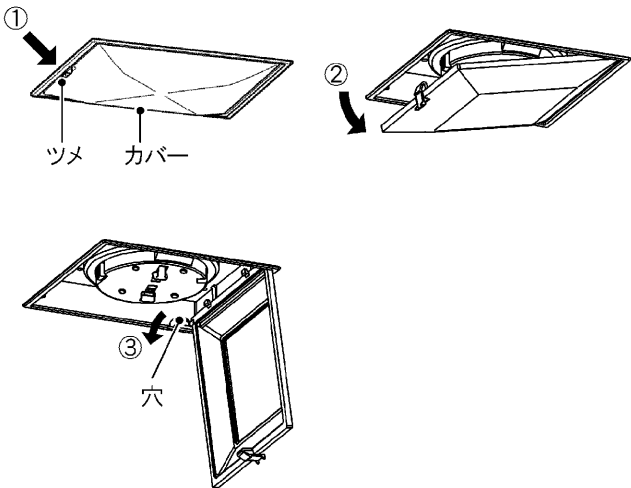
■リモコン

- 送信部のよごれは、乾いた布で拭き取ってください。よごれたままにすると、動作しにくくなります。

取りはずしかた

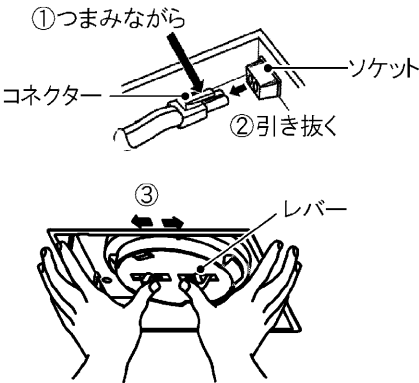
1 カバーを取りはずす

- ①カバーのツメを器具中央の方向へ軽く押し、
- ②カバーを下げる
- ③本体の穴に引掛けているカバーの突起部を矢印の方向に下げ、カバーを取りはずす



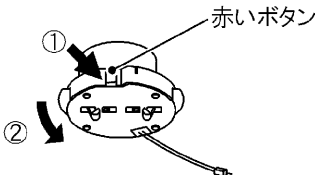
2 本体を取りはずす

- ①電源コードのコネクターをつまみながら、
- ②ソケットから引き抜く
- ③両手で本体を上を押しながら、アダプターのレバーを矢印の方向に押して本体をはずす



3 アダプターを取りはずす

- ①アダプターの側面にある赤いボタンを押しながら、
- ②アダプターを左に回す



仕様

器 具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	待機電力	光色※
～6畳用	AC100V	50／60Hz共用	47W	0.5W	リモコン操作により、 電球色～昼白色～昼光色に設定でき ます。
～8畳用	AC100V	50／60Hz共用	60W	0.5W	
～12畳用	AC100V	50／60Hz共用	92W	0.5W	

※:光色と明るさの関係

- 明るさの段階は、選んでいる光色によって異なります。(→10ページ)
- ボタンを押したままで連続して光色を変化させる場合(→10ページ)
 - ①明るさが11段階より暗い場合は、色を調整しても明るさは一定です。
 - ②明るさが11段階より明るい場合は、明るさ一定可能範囲までは、光色が連続で変わります。光色の上限の明るさの状態になると、それ以上に光色を調整した場合、明るさも同時に変わります。明るさが変わるときは、「ピッ」と音が鳴って光色の変化がいったん止まります。

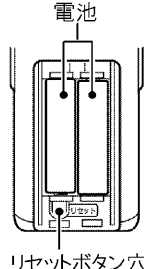
この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

故障かな？と思ったら

■こんなときは故障ではありません

- 冬季など周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生したりすることがあります。
- 点灯中や消灯直後、「ピシ、ピシ」「ポツ、ポツ」という音がすることがあります。プラスチックが伸縮し、摩擦音が生じるためです。
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 照明器具交換の目安は、使用環境によって異なりますが、約8～10年が目安です。
- 停電などで明るさが切り替わったり、切り替えができなくなったりすることがあります。その場合は、壁スイッチなどで1度消灯すると正常な動作に戻ります。長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- 周囲の温度が高くなると、照明器具保護のため明るさが自動で下がります。
- リモコンからの信号を照明器具が受信したときに、常夜灯がちらつく場合があります。

■次の点をお調べください

現 象	考えられる原因	処 置	 電池 リセットボタン穴
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンに電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。(→4ページ)	
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	チャンネルを合わせてください。(→8ページ)	
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。	
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。(→4ページ)	
	リモコン内のマイコンに不具合が発生している。	リモコンの裏ぶたを開けて、先の細いものでリセットボタンを押してください。(右図参照)	
予約時刻になっても動作しない	リモコンに電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。(→4ページ)	
	時刻が合っていない。	時刻を合わせてください。(→8ページ)	
	照明器具に信号が届いていない。	卓上ホルダーに入れて照明器具が動作する場所に置いてください。	
ゆっくりおやすみタイマーが、消灯しないで常夜灯が点灯する	CH2に設定された状態で、ゆっくりおやすみタイマーが操作されている。	リモコンと本体のチャンネルをCH1に切り替えて操作してください。(→8ページ、14ページ)	
照明が5秒間隔で 昼白色の全光→昼光色の全光→ 電球色の全光→昼白色の1%→ 昼白色の全光 を繰り返す	工場検査モード(デモモード)になっている。	「光色(オレンジ)」「光色(ブルー)」「消灯」を、同時に約3秒間押したままにしてください。 「ピーツ」と音が鳴って通常動作に戻ります。	

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通話料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日

東芝ライテック株式会社 住宅照明部 〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル)

TEL (03) 5479-1058
FAX (03) 5479-3393